

関係各位

一般社団法人日本技術者連盟
ミャンマー火力発電及び送変電ビジネス提案型調査団
コーディネーター 森 和義

“Myanmar / Japan Joint Forum on Electric Power Development 2013” ご参加のご案内

一般社団法人日本技術者連盟では、昨年12月、各社の代表のご参加を得て、「訪ミャンマー電力ビジネス調査」を無事終了することができました。本調査団は、民間ベースで、ミャンマー連邦共和国の電力事情を把握するため、電力省副大臣以下から、同国の抱える問題点を理解するための情報収集ということで、多くの目的を達することができましたことに感謝致しております。

今回、日本とミャンマー国の関係は、本年5月26日の安倍 首相のテイン・セイン大統領訪問・共同声明の発表により、状況は激変致しました。日本のODA供与を910億円という金額を示して今年度中に実施と合意され、又、茂木敏充経済産業相は8月22/23日にミャンマーを訪問し、テイン・セイン大統領やゼヤー・アウン・エネルギー相など政府要人と会談されました。日系企業の同国進出に向けた基盤整備の一環として、電力マスタープランの策定などインフラ整備を積極的に支援する意向で合意されました。

この様な状況に鑑み、本連盟と致しましては、ミャンマー電力省の要請に応えるためにも参加各位からミャンマー国の現状の電力事情改善のための方策をご持参して頂き、『第2次 訪ミャンマー火力発電及び送変電ビジネス提案型調査団』の派遣にあたり、ヤンゴン市内のセミナー会場において、日本・ミャンマー文化・経済交流協会(会長 宇野 治 氏 前衆議院議員 元外務大臣政務官)と共同主催で“Myanmar / Japan Joint Forum on Electric Power Development 2013”を開催することになりました。ネビドーの電力省関係者のみならず、ヤンゴンの日系企業、外資系企業関係者が多数ご参加されるものと期待しております。

つきましては貴社を始め、貴社海外現地関係者、ミャンマー現地関係者、日系企業、団体各位の皆様におかれましても有益なフォーラムであると存じます。国内外関係者の皆様にご参加を賜ります様ご案内申し上げます。

ご参加ご希望される場合には添付のご案内状の申込書にご記入の上、FAX 又は E-mail よりお申込み下さいますようお願い申し上げます。

開催概要

- 名 称 : Myanmar / Japan Joint Forum on Electric Power Development 2013
- 日 時 : 2013年10月4日(金) 13:00~17:00
- 会 場 : セドナホテル(ミャンマー連邦共和国ヤンゴン)
(No.1, LabaAye Pagoda Road, Yankin Township, Yangon, Myanmar)
- 主 催 : 一般社団法人 日本技術者連盟
日本・ミャンマー文化・経済交流協会
- 後 援 : Ministry of Electric Power, Republic of the Union of Myanmar
(ご依頼中) Union of Myanmar Federation of chambers of Commerce and Industry (UMFCCI)
Myanmar Engineering Society (MES)
在ミャンマー日本国大使館
JETRO ヤンゴン事務所
JICA ヤンゴン事務所
日本商工会議所ヤンゴン事務所
- 定 員 : 150名(定員になり次第締め切らせて頂きます)
- 参 加 費 : 無料(事前登録制)
- 申込方法 : 申込書にご記入の上 E-mail または FAX にてお申込み下さい
E-mail: info@jef-site.or.jp FAX: +81-3-6229-1940

一般社団法人日本技術者連盟 専務理事 井戸田 勲
〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル 5F



T E L : +81-3-6229-1946

FAX : +81-3-6229-1940

E-mail : idot@jef-site.or.jp

URL : <http://www.jef-site.or.jp>

URL : <http://www.jef-site.or.jp/npgef/>

URL : <http://www.wkx21x.org>